



学習指導要領	都立板橋高校 学カスタンダード
<p>貢献について理解させ、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について把握させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。</p> <p>ア 現代経済の仕組みと特質                      経済活動の意義、国民経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。</p> <p>(2) 現代の経済</p>	<p>されてきたことを説明できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主権国家の概念が誕生した経緯と主権国家の要件を理解する。国際法が必要となった理由を考察し、その重要性について理解する。</li> <li>・国境とはどのようなもので、いかにして決まるのかを理解する。国家間の紛争の多くが領土問題に関わるものであることを理解する。日本における領土問題を通して国家にとって領土とは何かを考える。</li> <li>・冷戦後の新しい国際秩序のあり方について考える。人種や民族についての正しい知識と理解を深めるとともに偏見の問題についても考える。人類にとって、異なる宗教や文化の尊重が人権保障と平和の道であることを理解する。</li> <li>・国際連合が、二つの世界大戦の反省のもとに設立されたことを理解する。国連の役割と組織について理解する。国連が取り組む地球規模の問題を解決するために、私たちにできる協力とは何かを考える。</li> <li>・冷戦期の米ソ関係が核軍縮問題に大きな影響を与えたことを理解する。冷戦終結後も核廃絶のためには、多くの問題があることを認識する。人間が平和を望みながら地上から戦火が絶えない現状を理解する。恒久平和実現のために、今後の日本のあり方はどうあるべきか考える。</li> <li>・現在の我が国の安全保障について理解するとともに、国際社会の平和と安全の維持において自衛隊が果たしている役割について知る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の日本の経済及び世界経の動向について関心を高め、日本経済のグローバル化をはじめとする経済生活の変化、現代経済の仕組みや機能について理解させるとともに、その特質を把握させ、経済についての基本的な見方や考え方を見につけさせる。</li> <li>・わたしたちの暮らしを成り立たせている経済の仕組みを学ぶ。企業活動の目的とその社会的責任について考える。</li> <li>・価格機構が需要と供給の自動調節機能を持っていることを理解する。価格機構が、効率的な資源配分機能を持っていることに気づく。</li> <li>・経済の民主化や傾斜生産方式などの復興政策を理解し、高度経済成長の要因および高度成長が日本の社会に与えた影響について考える。</li> <li>・一般会計など、財政の基本的仕組みについて理解する。公平で公正な租税のあり方を考える。公債残高の増加、少子高齢社会の到来など、財政が今</li> </ul>

学習指導要領	都立板橋高校 学カスタンダード
<p>イ 国民経済と国際関係</p> <p>貿易の意義、為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させ、国際経済における日本の役割について考察させる。</p>	<p>日抱えている課題について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金融とは何か、その仕組みと役割を理解する。中央銀行の役割と金融政策の目的および手段について理解を深める。金融自由化の動きについて理解する。</li> <li>・日本国憲法第 25 条の生存権の概念に立脚して現在の社会保障制度が整備されてきたことを理解する。社会保険や公的扶助などの社会保障制度の意義を理解し、日本の社会保障制度の抱える課題について考える。</li> <li>・農業関連法を中心に日本農政の変遷について理解する。食糧自給率低下による日本の食糧事情の現実と食糧の安全性について考える。</li> <li>・勤労権と労働三権を理解し、それらを守る労働三法について理解する。これまでの日本の労働市場と現在の雇用制度の変化を理解する。労働をめぐる状況の変化について認識し、どのような労働問題が発生しているかを考える。</li> <li>・日本の公害について四大公害を中心に具体例を理解する。公害関係の法律の制定から政府の取り組みを理解する。現代社会における消費生活の現状を把握し消費者主権について理解する。消費者保護政策を理解させ企業の社会的責任について考える。</li> </ul> <p>・経済のグローバル化が進む中、どのような課題があるのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界的な規模で自由な経済活動が拡大している中、国によって貧富の格差があるのはなぜか、また、解決に向けてできることは何か考える。また、国際経済問題の解決には地球規模での連携が必要であることを理解する。</li> <li>・グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</li> </ul>

学習指導要領		都立板橋高校 学カスタンダード
<p>(3) 現代社会の諸課題</p>	<p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題                      少子高齢化社会と社会保障、地域経済の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食糧問題などについて、政治と経済とを関連させて探求させる。</p> <p>イ 国際社会の政治や経済の諸課題                      地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済関係格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割について、政治と経済とを関連させて探求させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治や経済等に関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成に参画することの重要性について理解し、現代に生きる私たちにとって、今何が求められているのか、理解し、考える。</li> <li>・国民の生活が経済や政治と密接に関わっていることを理解させるとともに、国民生活の向上と民主化の進展について考えさせ、民主社会の倫理について自覚を深めさせる。</li> <li>・現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</li> <li>・世界の情勢を概観して、国際関係を動かす基礎となる事柄や国際社会における日本の地位と役割について理解させるとともに、現代の世界と日本に関わる基本的な課題について総合的に考察させる。</li> <li>・「幸福、正義、公正」などの考え方が、現代社会の諸課題を考察するための基盤であることを知り、様々な地球的諸課題にどのように向かい合っていけば良いのか理解する。</li> <li>・政治、経済、国際社会の学習を通して、何に配慮し、どのように調整しながらルールを整えていけば良いのか考える。</li> </ul>